



# うちな～むん

2016年の読書始めに沖縄文学作品はいかがでしょうか？沖縄の風土で培われた感性で描かれる物語から、また新しい沖縄の姿を見つける事ができるかもしれません。

NO IMAGE

「島惑ひ  
—琉球沖縄のこと—」  
伊波敏男 著  
人文書館  
K930 イ  
所蔵館：石川

NO IMAGE

「詩集  
トウバラーマを歌う」  
鮑浦敏 著  
鮑浦葉子 絵  
土曜美術社  
K915 ア  
所蔵館：石川

NO IMAGE

「ウマーク日記」  
大城貞俊 著  
琉球新報社  
K930 オ  
所蔵館：石川

NO IMAGE

「キジムナーと子供たち」  
中村がしろう 著  
文芸社  
K930 ナ  
所蔵館：石川

## 沖縄文学の世界

